



はるたけ

発行 秦野市立東公民館

〒257-0028 秦野市東田原1538-3

TEL 0463(82)3232 FAX 0463(84)7543

e-mail:higasi-kou@city.hadano.kanagawa.jp ホームページ



東公民館

ホームページ

第45回東公民館まつりを開催します!!

公民館利用団体の日頃の成果を発表します

日時：11月8日(日) 午前9時半から午後3時頃予定

内容：舞台発表、展示、模擬店



東公民館
公民館まつり

9・10月の講座案内

申込みは午前8時半～午後5時です。

フォークとポップスの集い

カントリー、フォーク、昭和ポップスなどの演奏をお届けします。

日時：9月13日(日) 午後1時半～4時

対象：100人(当日先着順)

参加費：無料

出演：プレイバック'70 他



子ども料理教室“お月見まんじゅう作り”

日時：9月12日(土) 午前10時～午後0時半

対象：小学3年生以上10人

参加費：500円 講師：うめグループ

受付：8月15日(土)～



レコードカフェメモリーズ

思い出のレコードを持ち寄り、鑑賞します。

日時：9月23日(水)・10月28日(水)

午後1時半～3時半

対象：50人 参加費：無料

受付：随時



親子天体観望会

秋の夜空を親子で楽しみませんか!

日時：10月18日(日) 午後6時～8時

対象：小学生親子10組

参加費：無料 講師：湘南天文同好会

受付：9月15日(火)～



初めての大人のおいがみ

おりがみを基本から学びます。展示会も開催

日時：10月14日(水) 午後2時～4時

対象：10人 参加費：700円

講師：山口みどりさん

受付：9月15日(火)～

展示：10月1日(木)～14日(水)



展示案内

世界アルツハイマー月間パネル展示

日時：9月1日(火)～30日(水)

場所：1階ロビー

協力：東・北地域高齢者支援センター



東公民館
講座案内

とことん虫のはなし その多様性と不思議

昆虫の種類はどれくらい? 繁栄の秘密は?

日時：9月26日(土) 午後1時～3時

対象：小学4年生以上20人

参加費：無料

講師：東京農業大学 竹内将俊先生

受付：8月15日(土)～



ケーナを作って吹いてみよう(全4回)

自分でケーナを作り、演奏します。

日時：9月29日(火)・10月7日(水)・13(火)・

20日(火) 午後1時半～4時

対象：15人 参加費：1,450円

講師：木村晴生さん、水野功さん

受付：9月1日(火)～



図書室からのお知らせ

9月18日(金)は蔵書入替のため15時ぐらまでご利用になれません。図書の返却は図書室前の返却ボックスに入れてください。

夏休み企画「なつプレ」～メッセージカードを書いてプレゼントをもらおう～開催中です。



活動紹介

詳しい活動内容はホームページに掲載しています。



東公民館
活動紹介

5月30日(土) 里山自然観察
ウォーキング「戸川公園」



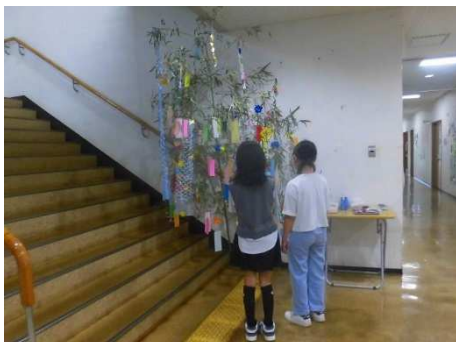
6月14日(日)
行燈仕立てのあさがお作り



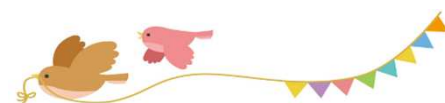
6月20日(土) 第10回夏の
ハワイアンフェスティバル



6月23日(火)～7月7日(火)
七夕飾り展示



7月8日(水)～16日(木)
東幼稚園児作品展



東公民館休館日

9月14日(月) 10月12日(月)
保守点検のため休館となります
(毎月第2月曜日)

東地区の地名

◆隔回で東地区の「自然紹介」と「地名紹介」を掲載しています。

蓑毛 オ戸は「塞戸」

風土記稿には、小字名として「オ戸 元宿 宿分 小林 橋場」
オ戸(サイド) オ戸は「塞戸」のこと。オは塞ぐの借り字、戸も借り字で土(ド)は場所を表す語。オ戸は道祖神に関わる地名。蓑毛村の入り口オ戸には市内初出の男女双体道祖神が祀られている。道祖神は村の入り口に立ち厄難や病疫から村人を護る。さいたま市には道祖土(サイド)という地名がある。元宿(モトジユク)江戸時代から盛んになった大山詣で。その道者を泊める宿があった所が元宿。そこを離れて新しく宿を開いた集落が宿分(シュクブン)。橋場(ハシバ)は「台地の端」。小林(コバヤシ)は「手入れされている里山」の地を表すらしい。京塚(キョウヅカ)大山道坂本通りとオ戸から分かれた蓑毛通りが交差するあたり。経文などを埋めた塚という言い伝えがある。境塚ともとれる。この京塚を寺山ではチョウヅカ(葬頭河)と呼んでいる。尻無(シリナシ)=中丸川の源流の地(尻)だがどこから水が浸み出しているのか分からない(無し)。自然に川が流れだしている所。寺山の地名「シンナシ」も同じ。



男女双体道祖神
市内最古といわれている 元文6(1741)
蓑毛141

小蓑毛 風土記稿には「中里 横畑 宮ノ庭」
秦野に多い地名ニワ、ニワバは集落を表す

中里(ナカザト)村の中心部の地名。中村と同じ。横畑(ヨコバタケ)=横の付く地名は「〇〇の横」というものが多い。横浜は海辺の横に開かれた地。横畑地区は目の前に畑地が広がっている。宮ノ庭(ミヤノニワ)=「日本の地名」(谷川健一著)には「秦野地方は集落を表すニワ、ニワバという地名が数多く見受けられる」とある。風土記には北・西・南・上地区の小字名として「〇〇ノ庭」など22の小字名が記されている。

まほら秦野みちしるべの会 武 勝美
参考:「地名用語語源辞典」楠原祐介・溝手理